

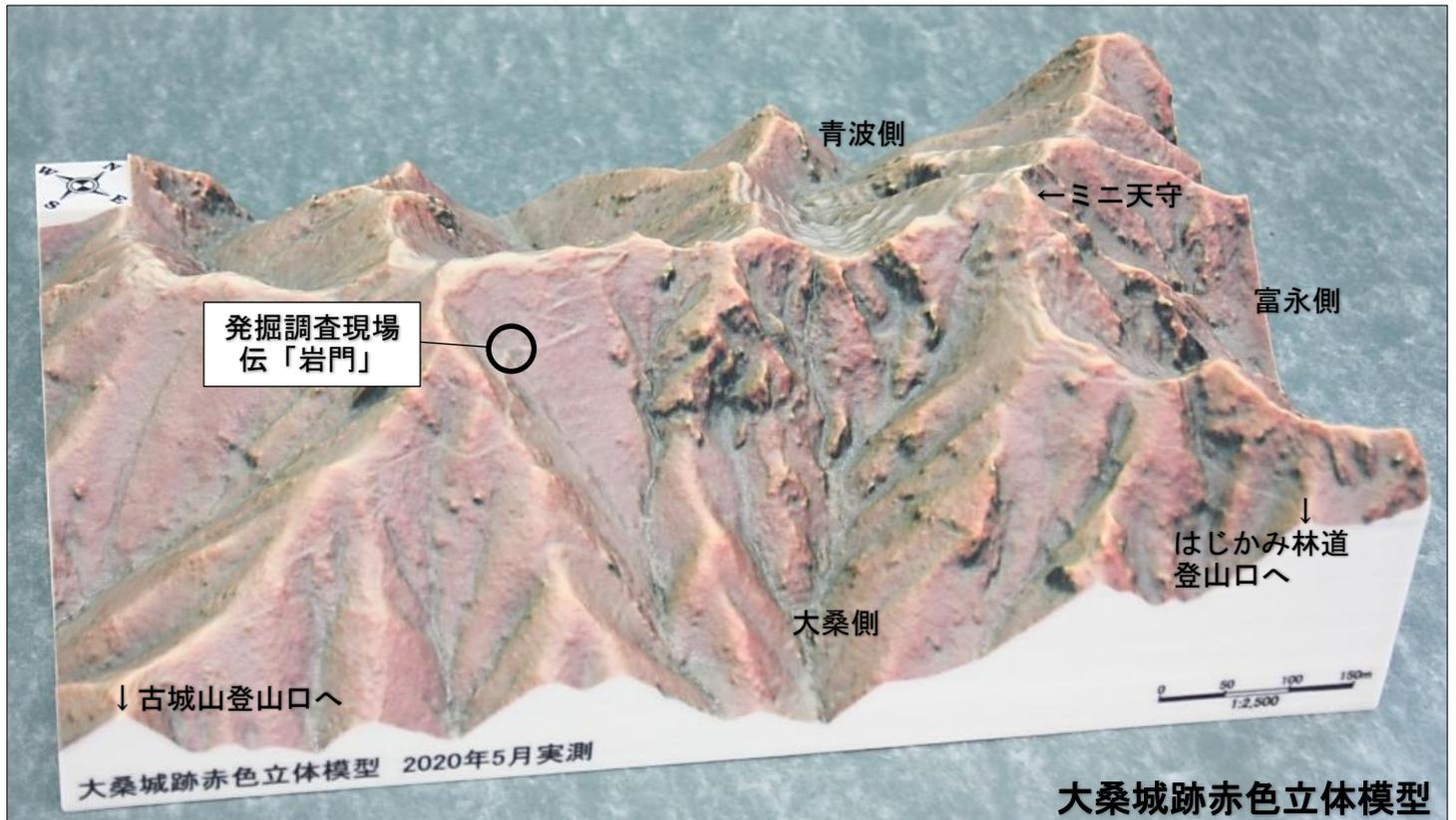
令和2年度

大桑城跡発掘調査 現場公開資料

大桑城は、美濃国の守護土岐氏が整備した戦国時代の山城です。

山県市では、大桑城跡では初めてとなる発掘調査を「岩門」と呼ばれる場所で行い、ここが巨石を立て並べた城門であったことを確認することができました。

○ 大桑城跡における伝「岩門」の位置



大桑城跡赤色立体模型

○ 大桑城の位置



○ 調査の概要

調査場所：伝「岩門」（上記参照）

調査期間：令和2年10月19日～12月末（予定）

調査面積：約80㎡



調査前の「岩門」の様子